

CRYSTIC[®] RTR 4000PA

速硬化型ツーリング用レジン

紹介

Crystic RTR 4000PAは、より良好な、作業性、低粘度、収縮性を示す、新しい改良した速硬化型ツーリング用レジンの標準のMEKPを触媒としています。Crystic RTR 4000PAは、ハンドレイによる金型製作向けで、チクソ性を示す充填材入りの作業しやすいレジンです。

Crystic RTR 4000PAにより、迅速に金型を製作、表面のねじれの解消が可能で、Crystic GC14PA、Crystic VE679PA スキンコートと共にスコット・ベイダーの新しい金型用グレードです。

用途

Crystic RTR 4000PAは、ハンドレイアップ用で、使用前には作業場の温度を最低18°C以上（推奨20°C から24°C）にする必要があります。使用前に完全に混合すれば、MEKP触媒を添加するだけで硬化反応がスタートします。推奨触媒はCatalyst M (Butanox[®] M50)で、レジンに1%添加、完全に分散させます。チョップド・ストランド・マットのガラス繊維強化材の混合比は、レジン/ガラス繊維として少なくとも2.5/1（重量）です。

金型のデザイン、複雑さ、サイズにより、最適な強化材レベルと厚みが決まります。少なくとも3層の450g/m²チョップド・ストランド・マットのガラス繊維層、または、それと同等の層が必要で、十分な硬化と低収縮性を実現するため、1回で作業する必要があります。材料の色は、硬化反応により、薄い茶色からクリーム色に明らかに変化します。

代表特性値

次表は、Crystic RTR 4000PAの代表値です。

項目		液状レジン
外観		薄い茶色
粘度 25°C (ICI コーンとプレート)	ポイズ	4.5 - 6
比重 25°C		1.35
揮発性成分	%	25 - 30%
ゲル化時間 25°C (1% 触媒M) **	分	35-45
安定性 (初期容器で20°C以上)	月	3
機械物性		積層品
HDT***	°C	63
引張強度*	MPa	114
引張弾性率*	MPa	8075
破断時伸び*	%	2.0

*ガラス繊維含有量 28%、積層450g/m²CMSで3層：40°Cで16時間の後硬化

** 触媒としてButanox M50を使用

*** キャストレジンの特性：40°C で16時間の後硬化

後硬化

RTR 4000PAは、作業温度(20°C)にて硬化すれば、多くの分野で十分な積層が可能です。しかし、最適特性と長期間の性能を引き出すには、使用前に、後硬化が必要です。積層の硬化には、20°Cで24時間、更に、後硬化には40°Cで16時間必要です。

添加物

Crystic RTR 4000PAは、即使用可能な状態で供給します。充填材または顔料の添加は、レジンの硬化レベル、機械物性を低下させる可能性があります。

保管

Crystic RTR 4000PAは、内部で初期容器に保管する必要があります。推奨保管温度は15～20°Cです。理想的には、使用直前に容器を開けることを推奨します。

包装

Crystic RTR 4000PAは、25kg および 225kg の容器で供給します。

健康と安全

物質安全データシートを参照下さい。

第2版: 2013年2月

本データシートのすべての情報は、実験所でのデータに基づき、設計を目的とはしていません。スコット・ベイダーは、本データに関して責任、または、保証をしません。本製品の保管、取扱い、用途は様々であり、スコット・ベイダーは、ユーザーにて得られた結果への責任を受けることはできません。製品の製造は、特許、特許での用途、に従っており、特許で規定した内容を自由に使用することを、本刊行物では意図していません。

SCOTT BADER COMPANY LIMITED

Wollaston, Wellingborough, Northamptonshire, NN29 7RL

電話 : +44 (0) 1933 663100

ファクス : +44 (0) 1933 666623

www.scottbader.com